

大篠小学校 2 年生と高知農業高校生の交流活動

令和 6 年 11 月 14 日（木）13 時 15 分～14 時 25 分

農業総合科 3 年生課題研究（トマト・IoP 班）の生徒 13 名の生徒が交流活動を実施しました。トマトの収穫体験と、野菜・草花・販売・GAP について質問に答えるという内容でした。



トマトハウス前で挨拶、トマトの収穫方法について説明しています。

大篠小学校の 2 年生とは今回が 2 回目の交流ということもあり、和気あいあいとした雰囲気の中で収穫体験が行われました。「真っ赤なトマトを取ってね～！」「大きいのが無いかなあ…」と一生懸命にトマトを収穫していました。



どんなトマトが美味しいかを伝えながら収穫体験をしています。

質問では、「おいしいトマトの作り方は？」「どうして高校生が販売を行っているのですか？」等があり、高校生は自分の高校生活や実習で学んだことを自分の言葉にして小学生からの質問に答えていました。



GAP 班の質問の様子



野菜班の質問の様子

次回は、11月27日（水）に大篠小学校に行き、一緒に冬野菜の播種（ホウレンソウ等）を行う予定です。

小学生が「農業って楽しい！！」と思ってもらえるように、今後も交流活動を続けていきます。